

# JHL NEWS

No.14

2017年1月23日

●発行●  
日本ハンドボールリーグ機構  
会長 多田 博

東京新宿区本塩町23 第2田中ビル7F  
電話 03-6709-8980

## 開幕12連勝の北國がプレーオフ切符を獲得!

### ～第41回日本ハンドボールリーグ・第14週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第14週は、石川などで女子3試合が行われ、全勝街道をひた走る北國銀行がHC名古屋の挑戦を退けて早々とプレーオフ進出を確定、2位のオムロンもソニーセミコンダクタマニュファクチャリングを4点差でかわしてプレーオフに大きく前進した。次週も広島などで女子3試合が行われ、プレーオフ圏内でのしごを削る広島メイプルレッズ-三重バイオレットアイリスの行方に注目が集まる。

北國がプレーオフに王手をかけて臨んだ21日石川の北國-名古屋は、高宮のカットインで名古屋が先制したが、北國は横嶋の2本の7mスローであっさり逆転。さらに横嶋は8分過ぎから2点を連取して北國が序盤の主導権を握った。その後、互いにミスが続く時間帯があったものの、鯨場らの活躍で徐々に北國が点差を広げ、高宮が奮戦する名古屋に13-8と先行して前半を折り返した。後半は北國・河田のサイドシュートを口火に点を取り合う展開に。先行する北國に対して名古屋は笠原、水谷らで得点を返し、前半の5点ビハインドを縮めようと必死に食い下がった。しかし、地力に勝る北國は19分過ぎから河田の連打をきっかけにスパート。終盤にかけて2回の3連続得点を奪うなど危なげない戦いぶりですべて25-16と勝利し、開幕からの連勝を12と伸ばした。

熊本のオムロン-ソニーは、立ち上がりソニーが3:3の高いディフェンスでオムロンのセットオフenseを抑え、藤田の7mスローで先手を取った。しかし、2500人近い地元サポーターの声援を受けるオムロンは、1点ビハインドの4分過ぎからポストの永田を起点に澤田、勝連の両サイドシュートが有効に決まり、一気に7連続得点して混戦を抜け出した。一方のソニーも中盤からディフェンスを6:0に変え、長身のダイバを投入してディフェンスを立て直すと、安倍のミドルシュートも決まり出して反撃に転じた。それでも17分過ぎから澤田、松尾の3連打で勢いを取り戻したオムロンが13-7と6点リードでUターン。後半に入り、オムロンの堅いディフェンスに対し、ソニーは川村、藤井がミドル、カットインシュートで切り崩し、4分で3点差に迫ったあともオムロンを射程距離にとらえて逆転チャンスがうかがった。東濱で逃げるオムロンに対し、諸岡らで追走するソニー。23分22-20とオムロンのリードは2点と予断を許さぬ展開だったが、ここからオムロンは松尾、永田の連打で優位をキープし、23分以降のソニーの反撃を鈴木のみで食い止めて25-21で逃げ切った。

22日岐阜の広島-飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、開始早々、飛騨高山が宮崎のミドルシュートで先制したのに対し、広島は門谷のサイドシュート、高山のポストシュートで逆転。その後は両チームの攻撃をつぶし合い、15分過ぎまでロースコアの展開で試合が進んだが、20分を経過したあたりから広島は李美京のゲームメイクで飛騨高山ディフェンスをかく乱し、11-5とリードして前半を終えた。後半に入って飛騨高山は比嘉(桃)の速攻、池之端のポストシュートなどで反撃するも、厚い広島ディフェンスをなかなか攻め切れない。高山の2連打で14分15-8とした広島は、飛騨高山ディフェンスを攻めあぐむ場面もあったが、李のカットインなど少ないチャンスで加点。プレーオフ進出に執念を燃やす広島が18-13でがっちりと勝利を握った。



④北國・石野⑤オムロン・松尾⑥名古屋・瀧澤

### 第15週の日程

1月28日(土)	広島	中区スポーツセンター(広電広電本社前駅徒歩3分)	14:00~	(女)	広島メイプルレッズ × 三重バイオレットアイリス
	熊本	人吉スポーツパレス(JR肥薩線人吉駅徒歩20分)	14:00~	(女)	オムロン × HC名古屋
1月29日(日)	富山	アルビス小杉総合体育センター(JR小杉駅からコミュニティバス[7]「手崎」下車、徒歩3分)	14:00~	(女)	北國銀行 × 飛騨高山ブラックブルズ岐阜

◆ 1月21日(土) 女子 石川・金沢市総合体育館	◆ 1月21日(土) 女子 熊本・山鹿市総合体育館	◆ 1月22日(日) 女子 岐阜・OKBぎふ清流アリーナ(岐阜アリーナ)
北國銀行 25 (13-8) 16 HC名古屋 12勝0分0敗 2勝0分10敗	オムロン 25 (13-7) 21 ソニーセミ 9勝0分3敗 6勝0分6敗	広島メイプル ルレッズ 18 (11-5) 13 飛騨高山ブラック 6勝0分6敗 1勝0分11敗 ブルズ岐阜
K 寺田 中屋敷 0/2 0/0 田邊 馬場 0/0 2/5 鯨場 福井 1/3 2/4 角南 笠原 1/3 2/5 塩田 丸山 1/5 1/3 石野 吉田 1/2 0/1 大山 竹内 2/2 1/2 永藤 高宮 3/4 4/4 1/3 後藤 水谷 2/4 0/1 翁長 齋藤 1/3 K 茶嶋 圓瀧 K <0/3> 3/3 6/7 横橋 嶋田 5/8 河本 田本 <0/4> K 橋本 八十島 0/0 深田	<0/1> K 山 中 山 野 2/4 5/7 澤 田 川 村 4/7 0/0 相 澤 藤 藤 1/2 2/2 0/0 松 本 鈴 木 1/2 0/0 小 林 諸 岡 4/8 0/0 小 飛 飛 田 K 4/5 松 尾 矢 崎 0/0 6/6 永 安 網 倍 2/7 0/0 山 下 安 谷 谷 K 2/3 石 井 錦 織 2/3 <0/2> K 宮 川 藤 井 2/5 1/1 2/6 勝 連 連 連 0/0 0/2 川 俣 関 澤 K 2/3 末 白 吉 石 K 4/12 東 濱	K 高 森 比嘉桃 1/2 1/1 角 屋 宮 崎 4/11 0/0 青 山 池之端 2/3 1/2 村 田 比嘉美 0/0 0/3 眞 継 中 村 0/0 0/0 堀 川 松本淑 1/8 1/3 笠 木 岸 本 0/1 0/0 塩 見 船 坂 0/0 1/1 3/4 門 谷 廣 田 0/2 0/0 石 田 和 田 2/5 0/1 <1/2> K 板 野 松本知 K <0/2> 0/0 國 廣 金 恩 恵 2/6 1/1 0/0 塩 田 田 口 K 4/7 高 山 友 野 0/3 0/0 加 須 屋 田 中 0/0 1/1 6/15 李 美 京 陣 野 0/0
3/3 22/42 9(FPP)5 12/28 4/4	0/0 25/44 3(FPP)4 18/38 3/3	2/2 16/35 7(FPP)5 12/41 1/2
(シュート阻止率) 0.520 13/25 寺田 瀧 澤 16/38 0.421 0.000 0/0 茶 園 0.000 0/0 橋 本	0.500 5/10 山 中 飛 田 1/6 0.167 0.435 10/23 宮 川 網 谷 12/32 0.375 0.000 0/0 白 石 関 澤 0/0 0.000	0.000 0/0 高 森 松本知 2/2 1.000 0.684 26/38 板 野 田 口 15/31 0.484
0.520 13/25 (GK) 16/38 0.421 審判(仲野・藤坂) 観客 400人	0.455 15/33 (GK) 13/38 0.342 審判(福島・重村) 観客 2500人	0.684 26/38 (GK) 17/33 0.515 審判(畑中・梅木) 観客 731人

### 第8回チャレンジ・ディビジョン

第8回チャレンジ・ディビジョンは22日岐阜でAブロックの1試合が行われ、HC岐阜がTEAM NIIGATAを終始圧倒して33-18で快勝した。

Aブロックは2試合を残すのみ。トヨタ自動車、HC岐阜、HONDAの3チームが5勝1敗で首位を争っており、岐阜とHONDAが最終戦で対決するが、自動車は7位の同朋クラブとの対戦で1敗を守る公算が極めて高い。岐阜-HONDAの結果で岐阜が勝てば対戦間成績で岐阜が1位、逆なら自動車が1位となる。

6試合を残すBブロックは開幕から6連勝のHC和歌山が最終の八光自動車工業戦をものにして全勝で1位を守りそう。2位は2敗のSOCIO OSAKA、HC同志社、ボンチフェローズがそれぞれ直接対決を残しており、3敗のHC・MKA奈良を加えた争いは最後まで予断を許さない。

2月5日のリーグ終了後、2月18、19日愛知・トヨタスポーツセンター第1体育館で順位決定戦が行われる。

女子は2月5日大阪で大阪ラヴィッツとアランマーレの2戦目が組まれている。1戦目は36-11で大阪が圧倒しているが、新戦力を補強したアランマーレがどう食い下がるか。

#### 〈Aブロック〉

1月22日岐阜・OKB岐阜清流アリーナ

HC岐阜 33 (18-7) 18 TEAM NIIGATA  
(15-11)

#### 選手登録情報

##### 〈三重バイオレットアイリス〉

No.25 林 美里 1995.01.16 167cm  
54kg 右 長良中→愛知商業高→桐蔭横浜大

### 女子個人ランキング 第14週終了現在

#### 得点王

- |                                    |                                     |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 横嶋 彩 (北國銀行) 63点 (12試合)           | 6 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ) 42点/89射0.472   |
| 2 笠木 美希 (広島メイプルズ) 52点 (12試合)       | 7 高山 智恵 (広島メイプルズ) 43点/97射0.443      |
| 3 藤田明日香 (ソニーセミコンダクタ) 50点 (12試合)    | 8 松尾 祐依 (オムロン) 37点/84射0.440         |
| 4 河田 知美 (北國銀行) 46点 (12試合)          | 9 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス) 37点/88射0.420 |
| 5 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス) 45点 (12試合)  | 10 笠木 美希 (広島メイプルズ) 42点/120射0.350    |
| 6 松尾 祐依 (オムロン) 44点 (12試合)          |                                     |
| 7 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス) 43点 (12試合)  |                                     |
| 7 高山 智恵 (広島メイプルズ) 43点 (12試合)       |                                     |
| 9 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ) 42点 (12試合)    |                                     |
| 10 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 40点 (12試合) |                                     |

#### フィールド得点

- |                                   |                                   |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 河田 知美 (北國銀行) 46点 (12試合)         | 1 横嶋 彩 (北國銀行) 20点 (12試合)          |
| 2 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス) 43点 (12試合) | 2 吉田 起子 (オムロン) 12点 (8試合)          |
| 2 横嶋 彩 (北國銀行) 43点 (12試合)          | 3 原 希美 (三重バイオレットアイリス) 11点 (11試合)  |
| 2 高山 智恵 (広島メイプルズ) 43点 (12試合)      | 3 加藤 夕貴 (三重バイオレットアイリス) 11点 (12試合) |
| 5 藤田明日香 (ソニーセミコンダクタ) 42点 (12試合)   | 5 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 10点 (12試合) |
| 5 川村 杏奈 (ソニーセミコンダクタ) 42点 (12試合)   | 5 笠木 美希 (広島メイプルズ) 10点 (12試合)      |
| 5 笠木 美希 (広島メイプルズ) 42点 (12試合)      |                                   |
| 8 鯨場 雅子 (北國銀行) 37点 (12試合)         |                                   |
| 8 松尾 祐依 (オムロン) 37点 (12試合)         |                                   |
| 8 多田 仁美 (三重バイオレットアイリス) 37点 (12試合) |                                   |

#### シュート率

(フィールド得点ベスト10を対象)

- |                                     |                                       |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 藤田明日香 (ソニーセミコンダクタ) 42点/65射0.646   | 1 寺田三友紀 (北國銀行) 173本/343射0.504         |
| 2 池原 綾香 (三重バイオレットアイリス) 43点/70射0.614 | 2 板野 陽 (広島メイプルズ) 192本/412射0.466       |
| 3 河田 知美 (北國銀行) 46点/76射0.605         | 3 山根エレナ (三重バイオレットアイリス) 105本/230射0.457 |
| 4 鯨場 雅子 (北國銀行) 37点/62射0.597         | 4 山中絵里奈 (オムロン) 111本/257射0.432         |
| 5 横嶋 彩 (北國銀行) 43点/89射0.483          | 5 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 159本/386射0.412 |
|                                     | 6 飛田季実子 (ソニーセミコンダクタ) 88本/214射0.411    |
|                                     | 7 瀧澤 瞳子 (HC名古屋) 101本/248射0.407        |

#### 7mスロー阻止率

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKを対象)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1 宮川 裕美 (オムロン) 7本/20射0.350          |
| 2 瀧澤 瞳子 (HC名古屋) 5本/15射0.333         |
| 3 田口 舞 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 3本/13射0.231  |
| 4 網谷 涼子 (ソニーセミコンダクタ) 2本/12射0.167    |
| 5 板野 陽 (広島メイプルズ) 5本/31射0.161        |
| 6 松本 知佳 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜) 2本/13射0.154 |

※男子ランキングはNo.12 参照

# 第 41 回 日本ハンドボールリーグ 成績表

第14週第2日目終了 1月22日

順位	男子	大同特殊鋼		トヨタ車体		大崎電気		湧永製薬		琉球コラソン		豊田合成		トヨタ自動車東日本		トヨタ紡織九州		北陸電力		試合数	勝数	引点数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		27	22	27	22	21	28	20	22	31	33	28	24	27	29	32	29	28	18								
1	大同特殊鋼	○	○	●	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	10	1	1	21	322	281	41		
2	トヨタ車体	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	9	0	2	18	330	282	48		
3	大崎電気	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	7	2	2	16	294	269	25		
4	湧永製薬	△	●	●	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	6	2	3	14	276	273	3		
5	琉球コラソン	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	6	1	5	13	348	336	12		
6	豊田合成	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	5	1	6	11	323	314	9		
7	トヨタ自動車東日本	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	3	2	6	8	297	293	4		
8	トヨタ紡織九州	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	1	1	10	3	275	337	-62		
9	北陸電力	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	0	0	12	0	277	357	-80		

順位	女子	北國銀行		オムロン		三重バイオレットアイリス		ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング		広島メイプルレッズ		HC名古屋		飛騨高山ブラックブルズ岐阜		試合数	勝数	引点数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		26	27	26	27	30	29	30	26	24	22	27	25	29	23								
1	北國銀行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	12	0	0	24	318	200	118
2	オムロン	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	9	0	3	18	265	223	42
3	三重バイオレットアイリス	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	6	0	6	12	252	253	-1
4	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	6	0	6	12	241	258	-17
5	広島メイプルレッズ	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	6	0	6	12	235	247	-12
6	HC名古屋	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2	0	10	4	212	283	-71
7	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	1	0	11	2	192	251	-59

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。